

(参考)オールケーシング工法による場所打ち杭の施工実績調査結果

1. 対象工事

- 平成 15 年度～平成 17 年度に施工された直轄土木工事のうち場所打ち杭(オールケーシング工法)により施工された橋梁下部工事(※能越自動車道粟原高架橋下部その1工事を除く)

2. 調査概要

①施工実績等について

	施工実績 合計	うち杭頭部において 杭径不足が生じた件数
工事数	756	21(2.8%)
杭本数	24185	362(1.5%)

②補修状況確認調査

- ・調査対象： 平成 17 年度工事において、杭頭部の杭径不足の報告・協議がなかった工事から約1割の工事を任意に抽出
- ・確認手法： 請負者から提出された杭頭部施工完了時の工事写真について、①杭頭部周辺部の線状痕(ケーシング跡)の有無②杭頭部の表面の状況等を確認すること等により補修の有無を確認

	平成 17 年度 施工実績			補修状況確認 調査件数	補修の形跡 が認められた 工事件数
		杭頭部において杭 径不足が生じた 工事件数	左記以外の 工事件数		
工事数	257	8	249	30※1	0

※1 杭頭部の杭径不足の報告等がなかった 249 件の工事から約1割の工事を任意に抽出し確認

③杭頭部の杭径不足の状況

		N 値 ≤ 2	N 値 ≥ 3	合計
杭頭部の 杭径不足 状況	0～30mm※2	176	106	282
	30mm以上※2	75	5	80
合計		251	111	362

※2 「場所打擁壁工」の幅方向の出来形管理基準規格値(－30mm)を参考に分類。